

平成 30 年度 微生物検査（同定）精度管理調査実施要項

臨床検査精度管理協議会

- 1 検査開始日 試料を受取り次第、検査を開始してください。
- 2 検査項目 試料中に含まれる病原細菌の同定（菌種名の決定）。
なお、供試菌が日常検査では取り扱わない菌種に該当する場合や外部委託の場合は、当該試料に限り評価対象から除きます。その場合の報告方法は「結果報告書作成手引き」に従ってください。
- 3 検査方法 各施設で日常的に行っている方法で実施してください。
- 4 試料 試料A及びBの2検体で、試料Aは胃腸炎症状の患者便から分離されました。試料Bは菌血症患者の血液から分離されました。
試料A、試料Bにはそれぞれ1種類の細菌が含まれていますので、発育した菌について結果を報告してください。
- 5 試料の取扱い 試料は検査開始まで室温又は冷蔵で保存してください。また、試料には病原細菌が含まれていますので、取扱いには十分注意してください。
- 6 報告期限 平成 30 年 11 月 30 日（金）必着
- 7 報告方法 （一社）日本臨床衛生検査技師会精度管理調査システム
(<http://jamtqc.jamt.or.jp/JadisService/Account/Login.aspx>) での結果報告とします。試料に同梱する日臨技の施設番号、パスワードを入力し、システムに従って報告してください。
- 8 照会先 微生物の同定に関する照会は、下記担当にお願いします。
〒950-2144 新潟市西区曾和 314-1
新潟県保健環境科学研究所 細菌科 紫竹 美和子 宛
TEL : 025-263-9413 FAX : 025-263-9410
E-mail : shichiku.miwako@pref.niigata.lg.jp
- 9 輸送容器 輸送容器は使い捨てですので、返却は不要です。各機関で適切に廃棄してください。
- 10 お願い 報告期限以降、報告された菌種について問合せさせていただく場合がありますので、同定された菌株は 12 月 14 日（金）まで適切な方法で保管願います。

平成 30 年度 微生物検査（同定）精度管理調査結果報告書作成手引き

（一社）日本臨床衛生検査技師会精度管理システムで、施設番号、パスワードを入力の上、
下記の説明に従い漏れのないように正しく入力してください。調査結果の集計はコードで
処理されますので、送信前に入力内容を確認し誤りのないようにしてください。

1 実施方法コード

実施方法のコード番号を「a 実施方法コード表」から選択、入力してください。

* 「0：日常検査対象外菌種」又は「2：外部委託」を選択した場合は以下の項目について
入力不要です。

2 微生物菌名コード

同定された菌種名のコード番号を別添の「b 微生物菌名マスター一覧（表5）」から選択
してください。「その他：9999」を選択した場合は、入力表最下段の「補足事項欄」に菌名を
入力してください。

3 測定装置コード

同定に測定装置を使用した場合は、「c 測定装置コード表」から選択してください。

「その他：99」を選択した場合は、入力表最下段の「補足事項欄」に装置名を入力してくだ
さい。

4 キットコード

同定に簡易同定キット（キット）を使用した場合は、キットのコード番号を「d キットコ
ード表」から選択してください。複数のキットを使用した場合は、同定の主な根拠としたキッ
ト1種類について選択してください。キット名がコード表にない場合は「その他：999」を選
択し、かつ入力表最下段の「補足事項欄」に使用したキット名を入力してください。

なお、ここで言うキットとは生化学的性状検査に基づくキットであり、抗原抗体反応を利用
したラテックスキット等については、入力表最下段の「補足事項欄」にそのキット名を入力し
てください。

5 プロファイルコード

供試菌を測定装置やキットで調べた結果、得られたプロファイルコード（性状試験結果を
数値化したもの）を半角数字で入力してください。

6 候補順位

得られたプロファイルコードに複数の菌種名がある場合は、報告菌種が候補順の何番目で
あるかを、確率の高い順で数えて半角数字で入力してください。当該コードに対応する菌が
1種類の場合は「1」を入力してください。

7 同定根拠コード

同定の根拠に相応するコード番号を「e 同定根拠コード表」から選択してください。
「その他：999」の場合は入力表最下段の「補足事項欄」に具体的に記載してください

8 分離培地コード

試料から供試菌を分離するために用いた分離培地のコード番号を、「f 分離培地コード表」から選択してください。（重要度の高いものを10種まで）

分離培地名が表にない場合は「その他：999」を選択し、入力表最下段の「補足事項欄」に分離培地名を入力してください。

9 性状試験コード

測定装置又はキットを使用した性状試験以外で、試験管法等（グラム染色、オキシダーゼ試験等も含む）で実施した性状試験項目の結果を「g 性状試験一覧」から選択してください。実施試験項目名が表にない場合は「その他：999」を選択し、入力表最下段の「補足事項欄」に試験項目名と結果を入力してください。

10 補足事項

上記の各項目で説明した内容以外の補足情報（血清型別、菌種同定の根拠等）を、入力表最下段の「補足事項欄」に入力してください。

<コード表>

a 実施方法コード

コード番号	実施方法
0	日常検査対象外菌種
1	自施設で実施
2	外部委託
999	その他

b 微生物菌名コード

別添「微生物菌名マスター一覧（表5）」から選択してください。

c 測定装置コード

コード番号	名称	コード番号	名称
0	使用せず	5	バイテック 各機種
1	マイクロキャン 各機種	10	クリスタルリーダー
4	ライサス 各機種	99	その他の機器

d キットコード

コード番号	名称	コード番号	名称
0	使用せず	28	rapid ID32E
21	API 20A	29	API Staph
22	API 20E	30	API 20Strep
23	RapiD 20E	31	Enterotube II
24	API 20NE	32	IDテスト・NF-18
25	API Campy	33	IDテスト・SP-18
26	API 50CH	34	IDテスト・EB-20
27	ID 32E	999	その他

e 同定根拠コード

コード番号	同定根拠	コード番号	同定根拠
1	キット	4	試験管法重視
2	試験管法	5	キットと試験管法の総合所見
3	キット重視	999	その他

f 分離培地コード

主な用途	コード番号	名称	主な用途	コード番号	名称
腸内細菌・サルモネラ等	1	DHL寒天	カンピロバクター	20	CCDA寒天
	2	マッコンキー寒天		21	スキロー寒天
	3	SS寒天	ブドウ球菌	23	X-SA寒天
	4	BTB寒天		24	エッグヨーク寒天
尿路感染	5	CLED寒天		26	マンニト食塩寒天
	嫌気性菌	6	CCMA寒天	非選択	32
7		GAM寒天	33		血液寒天
EHEC0157等	8	CT-ソルビット加マッコンキー寒天	34		チョコレート寒天
	12	クロモアガーSTEC	35		標準寒天
ビブリオ	15	TCBS寒天	36		普通寒天
セレウス	18	NGKG寒天	999		その他
ウェルシュ	19	CW寒天			

g 性状試験成績コード

性状	コード	名称
グラム染色性形態	1	陽性球菌
	2	陰性球菌
	3	陽性桿菌
	4	陰性桿菌
	5	酵母
	6	判定不能
芽胞形成	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
運動性	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
運動性(25℃)	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
オキシダーゼ	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
カタラーゼ	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
硝酸塩還元	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
インドール	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
硫化水素	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
リジン脱炭酸	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
アルギニン加水分解	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
オルニチン脱炭酸	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
フェニルアラニン脱アミノ	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
ゼラチン液化	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
ウレアーゼ	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
グルコースからガス産生	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能

性状	コード	名称
エスクリン加水分解	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
VP	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
VP(25℃)	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
デンプン加水分解	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
ONPG	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
シモンズクエン酸	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
マロン酸	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
レシチナーゼ	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
馬尿酸塩加水分解	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
KCN発育	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
溶血性	1	β溶血
	2	α溶血
	3	α'溶血
	4	γ溶血
0%食塩発育	6	判定不能
	1	陽性
	2	陰性
3%食塩発育	6	判定不能
	1	陽性
	2	陰性
8%食塩発育	6	判定不能
	1	陽性
	2	陰性
TSI所見	6	判定不能
	1	A/AG
	2	A/A
	3	-/A
	4	-/AG
	5	-/-
マッコンキー寒天培地発育	6	判定不能
	1	陽性
	2	陰性
6	判定不能	

性状	コード	名称
25℃発育	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
42℃発育	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
好気発育	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
嫌気発育	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
アラビノース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
イノシット	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
キシロース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
グルコース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
サッカロース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
ズルシット	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
セロビオース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
ソルビット	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
トレハロース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
マンニット	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
ラクトース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
ラフィノース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
ラムノース	1	陽性
	2	陰性
	6	判定不能
その他	999	

【平成30年度 新潟県臨床検査精度管理調査】

微生物菌名マスター一覧（表5）

コード	微生物菌名
1100	<i>Streptococcus</i> sp.
1101	α -streptococcus
1103	γ -streptococcus
1111	<i>Streptococcus pyogenes</i>
1112	<i>Streptococcus agalactiae</i>
1113	C群 β -streptococcus
1114	F群 β -streptococcus
1115	G群 β -streptococcus
1116	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i>
1129	“ <i>Streptococcus milleri</i> ” group
1131	<i>Streptococcus pneumoniae</i>
1132	<i>Streptococcus mutans</i>
1133	<i>Streptococcus sanguinis</i>
1134	<i>Streptococcus mitis</i>
1135	<i>Streptococcus anginosus</i>
1136	<i>Streptococcus intermedius</i>
1137	<i>Streptococcus bovis</i>
1138	<i>Streptococcus salivarius</i>
1139	<i>Streptococcus pneumoniae</i> (ムコイド型)
1151	Nutritionally variant streptococci (NVS)
1152	<i>Abiotrophia defectiva</i>
1153	<i>Granulicatella adiacens</i>
1154	<i>Granulicatella elegans</i>
1200	<i>Enterococcus</i> sp.
1201	<i>Enterococcus faecalis</i>
1202	<i>Enterococcus faecium</i>
1203	<i>Enterococcus avium</i>
1204	<i>Enterococcus durans</i>
1205	<i>Enterococcus gallinarum</i>
1206	<i>Enterococcus casseliflavus</i>
1207	<i>Enterococcus casseliflavus/gallinarum</i>
1208	<i>Enterococcus hirae</i>
1300	<i>Staphylococcus</i> sp.
1301	<i>Staphylococcus aureus</i> subsp. <i>aureus</i>
1303	<i>Staphylococcus aureus</i> subsp. <i>aureus</i> (MRSA)
1304	<i>Staphylococcus aureus</i> subsp. <i>aureus</i> (MSSA)
1311	Coagulase-negative staphylococcus
1312	<i>Staphylococcus epidermidis</i>
1313	<i>Staphylococcus saprophyticus</i> subsp. <i>saprophyticus</i>
1314	<i>Staphylococcus haemolyticus</i>
1315	<i>Staphylococcus hominis</i>

1316	<i>Staphylococcus lugdunensis</i>
1400	<i>Micrococcus</i> sp.
1500	<i>Lactococcus</i> sp.
1510	<i>Leuconostoc</i> sp.
1520	<i>Pediococcus</i> sp.
1601	<i>Aerococcus</i> sp.
1610	<i>Stomatococcus</i> sp.
1800	<i>Neisseria</i> sp.
1801	<i>Neisseria gonorrhoeae</i>
1805	<i>Neisseria meningitidis</i>
1850	<i>Moraxella (Branhamella)</i> sp.
1851	<i>Moraxella (Branhamella) catarrhalis</i>
2000	<i>Escherichia</i> sp.
2001	<i>Escherichia coli</i>
2002	腸管病原性 <i>Escherichia coli</i>
2003	<i>Escherichia coli</i> , verotoxin-producing
2004	<i>Escherichia coli</i> , enteroinvasive
2005	<i>Escherichia coli</i> , enteropathogenic
2006	<i>Escherichia coli</i> , enterotoxin-producing
2007	<i>Escherichia coli</i> , aggregative
2011	<i>Escherichia hermannii</i>
2050	<i>Citrobacter</i> sp.
2051	<i>Citrobacter freundii</i>
2052	<i>Citrobacter koseri</i>
2100	<i>Serratia</i> sp.
2101	<i>Serratia marcescens</i>
2102	<i>Serratia liquefaciens</i>
2150	<i>Enterobacter</i> sp.
2151	<i>Enterobacter cloacae</i>
2152	<i>Enterobacter aerogenes</i>
2153	<i>Enterobacter sakazakii</i>
2170	<i>Pantoea</i> sp.
2171	<i>Pantoea agglomerans</i>
2200	<i>Proteus</i> sp.
2201	<i>Proteus mirabilis</i>
2202	<i>Proteus vulgaris</i>
2250	<i>Morganella</i> sp.
2251	<i>Morganella morganii</i>
2300	<i>Providencia</i> sp.
2301	<i>Providencia rettgeri</i>
2350	<i>Klebsiella</i> sp.
2351	<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>pneumoniae</i>
2352	<i>Klebsiella oxytoca</i>
2353	<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>ozaenae</i>
2354	<i>Klebsiella pneumoniae</i> subsp. <i>rhinoscleromatis</i>
2400	<i>Yersinia</i> sp.
2401	<i>Yersinia enterocolitica</i>

2402	<i>Yersinia pseudotuberculosis</i>
2450	<i>Salmonella</i> sp.
2451	<i>Salmonella</i> Typhi
2452	<i>Salmonella</i> Paratyphi A
2455	<i>Salmonella</i> Enteritidis
2456	<i>Salmonella</i> Typhimurium
2500	<i>Shigella</i> sp.
2501	<i>Shigella flexneri</i>
2502	<i>Shigella sonnei</i>
2503	<i>Shigella dysenteriae</i>
2504	<i>Shigella boydii</i>
2610	<i>Tatumella</i> sp.
2620	<i>Edwardsiella</i> sp.
2621	<i>Edwardsiella tarda</i>
2630	<i>Hafnia</i> sp.
2631	<i>Hafnia alvei</i>
2640	<i>Cedecea</i> sp.
2641	<i>Cedecea davisae</i>
2650	<i>Kluyvera</i> sp.
2660	<i>Leclercia</i> sp.
2670	<i>Buttiauxella</i> sp.
2680	<i>Ewingella</i> sp.
2681	<i>Ewingella americana</i>
2690	<i>Rahnella</i> sp.
3000	<i>Vibrio</i> sp.
3001	<i>Vibrio cholerae</i> O1
3002	<i>Vibrio cholerae</i> non-O1
3003	<i>Vibrio parahaemolyticus</i>
3004	<i>Vibrio fluvialis</i>
3005	<i>Vibrio mimicus</i>
3006	<i>Vibrio vulnificus</i>
3007	<i>Vibrio alginolyticus</i>
3008	<i>Vibrio furnissii</i>
3050	<i>Aeromonas</i> sp.
3051	<i>Aeromonas hydrophila</i>
3052	<i>Aeromonas sobria</i>
3053	<i>Aeromonas caviae</i>
3100	<i>Pasteurella</i> sp.
3101	<i>Pasteurella multocida</i>
3151	<i>Plesiomonas shigelloides</i>
3200	<i>Haemophilus</i> sp.
3201	<i>Haemophilus influenzae</i>
3251	<i>Gardnerella vaginalis</i>
3270	<i>Bordetella</i> sp.
3271	<i>Bordetella pertussis</i>
3272	<i>Bordetella parapertussis</i>
3300	<i>Legionella</i> sp.

3301	<i>Legionella pneumophila</i> subsp. <i>pneumophila</i>
3400	<i>Actinobacillus</i> sp.
3401	<i>Haemophilus actinomycetemcomitans</i>
3430	<i>Capnocytophaga</i> sp.
3451	<i>Cardiobacterium hominis</i>
3471	<i>Eikenella corrodens</i>
3500	<i>Francisella</i> sp.
3501	<i>Francisella tularensis</i>
3550	<i>Brucella</i> sp.
3551	<i>Brucella melitensis</i> biovar. <i>abortus</i>
3700	<i>Campylobacter</i> sp.
3701	<i>Campylobacter jejuni</i> subsp. <i>jejuni</i>
3702	<i>Campylobacter coli</i>
3703	<i>Campylobacter fetus</i>
3704	<i>Campylobacter jejuni/coli</i>
3730	<i>Helicobacter</i> sp.
3731	<i>Helicobacter pylori</i>
3800	<i>Kingella</i> sp.
4000	<i>Pseudomonas</i> sp.
4001	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>
4002	<i>Pseudomonas putida</i>
4003	<i>Pseudomonas fluorescens</i>
4051	<i>Burkholderia cepacia</i>
4101	<i>Alcaligenes faecalis</i>
4102	<i>Achromobacter xylosoxidans</i> subsp. <i>xylosoxidans</i>
4151	<i>Stenotrophomonas maltophilia</i>
4200	<i>Flavobacterium</i> sp.
4201	<i>Myroides odoratus</i>
4250	<i>Chryseobacterium</i> sp.
4251	<i>Elizabethkingia meningoseptica</i>
4252	<i>Chryseobacterium indologenes</i>
4253	<i>Chryseobacterium gleum</i>
4254	<i>Empedobacter brevis</i>
4301	<i>Sphingobacterium multivorum</i>
4302	<i>Sphingobacterium spiritivorum</i>
4351	<i>Shewanella putrefaciens</i>
4400	<i>Acinetobacter</i> sp.
4401	<i>Acinetobacter calcoaceticus</i>
4402	<i>Acinetobacter baumannii</i>
4403	<i>Acinetobacter lwoffii</i>
4451	<i>Rhizobium radiobacter</i>
4500	<i>Moraxella</i> sp.(<i>Branhamella</i> 以外)
4551	<i>Chryseomonas luteola</i>
4601	<i>Delftia acidovorans</i>
4651	<i>Flavimonas oryzihabitans</i>
5000	<i>Peptostreptococcus</i> sp.
5020	<i>Peptococcus</i> sp.

5050	<i>Clostridium</i> sp.
5051	<i>Clostridium difficile</i>
5052	<i>Clostridium perfringens</i>
5053	<i>Clostridium tetani</i>
5054	<i>Clostridium botulinum</i>
5100	<i>Eubacterium</i> sp.
5150	<i>Propionibacterium</i> sp.
5200	<i>Bifidobacterium</i> sp.
5400	<i>Mobiluncus</i> sp.
5500	<i>Bacteroides</i> sp.
5501	<i>Bacteroides fragilis</i> group
5550	<i>Prevotella</i> sp.
5551	<i>Prevotella melaninogenica</i>
5600	<i>Porphyromonas</i> sp.
5601	<i>Porphyromonas asaccharolytica</i>
5609	<i>Prevotella/Porphyromonas</i>
5650	<i>Fusobacterium</i> sp.
5651	<i>Fusobacterium nucleatum</i>
5800	<i>Veillonella</i> sp.
5900	<i>Lactobacillus</i> sp.
6000	<i>Corynebacterium</i> sp.
6001	<i>Corynebacterium diphtheriae</i>
6050	<i>Listeria</i> sp.
6051	<i>Listeria monocytogenes</i>
6100	<i>Bacillus</i> sp.
6101	<i>Bacillus cereus</i>
6102	<i>Bacillus subtilis</i>
6103	<i>Bacillus anthracis</i>
6200	<i>Nocardia</i> sp.
6201	<i>Nocardia asteroides</i>
6203	<i>Nocardia brasiliensis</i>
6300	<i>Actinomyces</i> sp.
6301	<i>Actinomyces israelii</i>
6500	<i>Mycobacterium</i> sp.
6501	<i>Mycobacterium tuberculosis</i>
6505	<i>Mycobacterium avium/intracellulare</i>
6506	<i>Mycobacterium kansasii</i>
6507	<i>Mycobacterium marinum</i>
6508	<i>Mycobacterium scrofulaceum</i>
6509	<i>Mycobacterium gordonae</i>
6510	<i>Mycobacterium fortuitum</i>
6511	<i>Mycobacterium abscessus</i>
6512	<i>Mycobacterium chelonae</i>
7000	<i>Candida</i> sp.
7001	<i>Candida albicans</i>
7002	<i>Candida tropicalis</i>
7003	<i>Candida glabrata</i>

7004	<i>Candida parapsilosis</i>
7110	<i>Cryptococcus</i> sp.
7111	<i>Cryptococcus neoformans</i>
7120	<i>Trichosporon</i> sp.
7150	<i>Malassezia</i> sp.
7300	<i>Aspergillus</i> sp.
7301	<i>Aspergillus flavus</i>
7302	<i>Aspergillus fumigatus</i>
7304	<i>Aspergillus niger</i>
7310	<i>Penicillium</i> sp.
7311	<i>Penicillium marneffeii</i>
7320	<i>Trichophyton</i> sp.
7321	<i>Trichophyton rubrum</i>
7322	<i>Trichophyton mentagrophytes</i>
7330	<i>Microsporum</i> sp.
7331	<i>Microsporum canis</i>
7332	<i>Microsporum gypseum</i>
7340	<i>Cladosporium</i> sp.
7350	<i>Fonsecaea</i> sp.
7360	<i>Alternaria</i> sp.
7370	<i>Exophiala</i> sp.
7380	<i>Phialophora</i> sp.
7390	<i>Hortaea</i> sp.
7400	<i>Epidermophyton</i> sp.
7410	<i>Sporothrix</i> sp.
7420	<i>Fusarium</i> sp.
7430	<i>Absidia</i> sp.
7500	<i>Mucor</i> sp.
7510	<i>Rhizomucor</i> sp.
7520	<i>Rhizopus</i> sp.
7600	<i>Coccidioides immitis</i>
7610	<i>Histoplasma capsulatum</i>
7620	<i>Blastomyces dermatitidis</i>
7630	<i>Paracoccidioides brasiliensis</i>
7700	<i>Schizophyllum commune</i>
7710	<i>Prototheca</i> sp.
7900	<i>Pneumocystis</i> sp.
7901	<i>Pneumocystis jirovecii</i>
8000	<i>Mycoplasma</i> sp.
8001	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
8101	<i>Ureaplasma urealyticum</i>
8200	<i>Chlamydia</i> sp.
8201	<i>Chlamydia trachomatis</i>
8202	<i>Chlamydia psittaci</i>
8203	<i>Chlamydia pneumoniae</i>
8302	<i>Treponema pallidum</i>
8400	<i>Leptospira</i> sp.

9000	<i>Entamoeba</i> sp.
9001	<i>Entamoeba histolytica</i>
9002	<i>Entamoeba histolytica/dispar</i>
9003	<i>Entamoeba coli</i>
9010	<i>Cryptosporidium</i> sp.
9011	<i>Cryptosporidium parvum</i>
9020	<i>Cyclospora</i> sp.
9021	<i>Cyclospora cayetanensis</i>
9030	<i>Isospora</i> sp.
9040	<i>Giardia</i> sp.
9041	<i>Giardia lamblia</i>
9051	<i>Balantidium coli</i>
9060	<i>Acanthamoeba</i> sp.
9071	<i>Trichomonas vaginalis</i>
9081	<i>Toxoplasma gondii</i>
9090	<i>Plasmodium</i> sp.(マラリア原虫)
9091	<i>Plasmodium vivax</i> (三日熱マラリア原虫)
9092	<i>Plasmodium falciparum</i> (熱帯熱マラリア原虫)
9093	<i>Plasmodium malariae</i> (四日熱マラリア原虫)
9094	<i>Plasmodium ovale</i> (卵形マラリア原虫)
9101	<i>Diphyllobothrium latum</i> (広節裂頭条虫)
9102	<i>Diphyllobothrium nihonkaiense</i> (日本海裂頭条虫)
9111	<i>Diplogonoporus grandis</i> (大複殖門条虫)
9121	<i>Spirometra erinaceieuropaei</i> (マンソン裂頭条虫)
9131	<i>Sarcoptes scabiei</i> (ヒゼンダニ)
9996	菌発育せず回答不能
9997	回答不能(同定サーベイ・同定菌名):非常にまれなバイオタイプあるいは該当する菌名コードがない、などの場合を選択してください
9998	回答不能(フォトサーベイ・推定微生物名)
9999	その他:このコードを選択した場合には、フリーコメント欄に入力してください